

北東アジア経済圏における物流戦略の再構築

日経産業新聞
フォーラム
2005

日韓ロジスティックスフォーラム

現代のグローバル経済においては常に最適なロジスティックス・イノベーションにこそ経営の解が存在するといっても過言ではありません。

今後、日本企業のロジスティックス戦略は、中長期的に日中韓による広域的北東アジアをイメージした「経営の舵取り」＝ロジスティックス戦略の再構築がますます重要となるはずです。そこで、北東アジアにおける日本企業の生命線といえる兵站＝物流戦略に目を向けたとき、大きくクローズアップされてくるのが物流拠点としての韓国港湾です。

この地域を拠点とした域内の港湾・鉄道とのコラボレーションによって実現されるであろう、グローバル物流・国内物流におけるスピード化・小口化・環境化・高付加価値化などの可能性を、本フォーラムで探っていきます。

..... 主な登壇者

来 賓



呉 巨敦 (Oh Keo-Don) 氏 大韓民国海洋水産部長官
1971年ソウル大学校哲学科、73年ソウル大学校行政大学院行政学科を卒業。2003年釜山東亜大学校にて行政学博士号を取得。74年行政高等考試に合格し、釜山市にて公務員生活を始める。その後、大統領秘書室行政官、内務部指導課長等を経て92年釜山市に復帰。内務局長、企画管理室長、政務副市長、行政副市長など要職を歴任。03年10月から04年5月まで市長権限代行。釜山市長権限代行の04年1月に釜山港湾公社 (BPA) を設立等、韓国の港湾管理制度に変革をもたらす。

講 演 I



深川 由起子 氏 東京大学大学院総合文化研究科 教養学部教授
東京都生まれ、早稲田大学政治経済学部卒業。米国Yale大学大学院、早稲田大学大学院商学研究科博士課程後期修了。日本貿易振興会 (JETRO)、長銀総合研究所主任研究員を経て1998年より青山学院大学経済学部助教授。2003年より現職。この間、韓国産業研究院 (KIET)、米国Columbia大学日本経済研究センター客員研究員、経済産業研究所ファカルティフェローなど。通産省産業構造審議会、財務省外国為替審議会専門部会、総務庁統計審議会専門部会委員、日韓FTA産官学研究会委員等。著書に「韓国先進国経済論」(日本経済新聞社、1997年)、共著に「日韓の対中国直接投資比較と三国間経済協力への含意」(阿部一知・浦田秀次郎編「日中韓直接投資の進展」、日本経済評論社、2003年)など。

講 演 II



全 竣秀 (Jon Joon-Soo) 氏 西江大学校経商大学学長
1971年西江大学校英文学科卒業。カナダ オタワ大学 (Univ. of Ottawa, Canada) 経営大学院にてマーケティングを専攻。米国ニューヨーク大学院 (SUNY) を経て、英国ウェールズ (Wales) 大学で海運経営学博士号を取得。現在、全経聯諮問委員。仁川港湾公社の港湾委員にも選任。貿易学会副会長、海運物流学会副会長、港湾経済学会副会長などを歴任。ロジスティクス学会副会長及び国際海路会 (SLOC) 執行委員を務める。2000年、勤政褒章、韓国ロジスティクス大賞学術賞を受賞。02年9月から03年8月まで英国ロンドン ビジネス スクールにて講義。“The Handbook of Maritime Economics and Business, LLP” (共著) ほか多数の著書と学術論文がある。

パネルディスカッション



水上 博一 氏 三井物産戦略研究所 代表取締役社長
1947年富山県生まれ。70年3月早稲田大学理工学部卒業。同年4月三井物産入社、名古屋支店配属。75年10月大阪支店合成樹脂部、79年10月本店合成樹脂第二部、98年1月合成樹脂第三部部長、2001年6月リテール本部本部長、02年4月執行役員リテール本部長、04年4月執行役員食料・リテール本部副本部長。05年4月より現職。



小林 正明 氏 JR貨物 代表取締役専務 ロジスティクス本部長
1970年東京大学法学部卒。同年日本国有鉄道入社。81年同経理局会計課補佐、85年同旅客局総務課補佐、87年鉄道情報システム企画部営業課長、90年同営業部担当部長、91年東日本旅客鉄道営業部担当部長、92年同カード事業部長、2000年JR貨物執行役員総合企画本部副本部長・企画部長、01年同取締役総合企画本部長・総合企画本部企画部長、02年同常務取締役総合企画本部長、04年より現職。



魚 在燦 (Auh Jae-Hyuck) 氏 大韓民国海洋水産部東北亜企画団誘致チーム長
1992年ソウル大学校土木工学科卒業。97年ソウル大学校大学院にて海岸工学専攻で修士、2003年米国MITにて海運経営学博士号を取得。93年から海洋水産部 (MOMAF) にて港湾開発プロジェクトのための戦略作りに関わる。Booz Allen & Hamilton and Successful Supply Chain Systems Limitedにて国際供給チェーン管理プロジェクトのコンサルタントも経験。現在、海洋水産部国際ロジスティクスセンターにて、“北東アジアロジスティクス ハブとしての韓国”を広報するための国家的戦略とビジョンを樹立・発展させる重要な役割を担う。日本の三井物産の釜山港への投資など、グローバルに荷主や運送業者、3PL業者の自由貿易地域 (FTZ) への進出を管理する活動を行う。



周 良毅 (Zhou Liang-Yi) 氏 上海揚子江物流管理諮詢有限公司 副会長
1966年旧上海科学技术大学卒業。71年上海人民化学公司研究開発部長、77年同公司副社長、83年国家工業科学技術管理開発センター (米中政府共同支援プログラム) 所属メンバー、84-85年米国ノースウエスタン大学上級客員研究員、85年ボーグワーナー・ケミカル社の経営コンサルタント、87年上海科学技術管理幹部学院管理學部長、92年、同学院学院長兼教授、97年蘇州工業園区蘇州財団 (蘇州工業園区経済開発有限公司) 取締役社長、2000年大通国際運輸有限公司副社長および大通物流学院院長、03年より現職。



原 瑞穂 氏 J&Kロジスティクス 代表取締役
1969年下関市立大学経済学部卒業。福山通運入社。情報システム部長等を経て98年に物流コンサルティング会社を設立。2003年に日韓合併の国際物流会社 (MFL) を設立。各種の物流関連調査のほか、経営の基本的課題として物流改善に取り組み、在庫適正化・国際物流ルートの変更・物流拠点の統廃合・情報システム改善などを通じて、企業価値の増大のためのコンサルティングの手法を実践している。韓国との関わりも深く、04年2月より韓国政府の委託を受けて、釜山港・光陽港の機能向上に関する方針の策定などを行っている。



大庭 靖雄 氏 国土交通省大臣官房審議官 (海事・港湾担当)
1975年東京大学法学部卒。同年運輸省入省、79年大臣官房政策課政策係長、81年海事局総務課補佐官、84年大臣官房国有鉄道部業務課補佐官、90年海上技術安全局船員部労政課外国人船員対策官、93年運輸政策局複合貨物流通課長、96年新東京国際空港公団企画室長、99年運輸政策局総合計画課長、2001年国土交通省政策調整官、03年国土交通省九州運輸局長、04年より現職。

(順不同)

- 日時:7月13日 (水) 13時～17時40分 (開場12時30分)
- 場所:日経ホール (東京都千代田区大手町1-9-5 日本経済新聞社8F)
- 定員:500名 (無料、応募多数の場合抽選)
- 主催:日本経済新聞社
- 後援:大韓民国海洋水産部、駐日大韓民国大使館、日本貿易振興機構 (JETRO)、国土交通省 (予定)
- 協力:三井物産戦略研究所、JR貨物、J&Kロジスティクス

参加者募集

申し込み

<http://www.nikkei.co.jp/ad/adnet/>

●お問い合わせ先

「日韓ロジスティックスフォーラム」事務局 (月～金曜日 10:00～18:00)

TEL.03-3545-8295 FAX.03-3545-6993

〒104-0061 東京都中央区銀座2-16-16 GINSENビル6F

●応募締め切り:2005年7月7日 (木) 必着

■タイムスケジュール

13:00～13:05	主催者挨拶 日本経済新聞社
13:05～13:10	来賓挨拶 大韓民国海洋水産部長官 呉 巨敦氏
13:10～13:15	来賓挨拶 国土交通省国土交通審議官 洞 駿 (ほら・はやお) 氏
13:15～14:05	講演 I 東京大学大学院総合文化研究科 教養学部教授 深川 由起子氏 「東アジアFTAのダイナミズムと物流革命」
14:05～14:55	講演 II 西江大学校経商大学学長 全 竣秀氏 「日中韓の経済統合を促進するための物流の役割」
14:55～15:10	休憩
15:10～17:10	パネルディスカッション 「北東アジア経済圏における物流革命」 三井物産戦略研究所 代表取締役社長 水上 博一氏 JR貨物 代表取締役専務 ロジスティクス本部長 小林 正明氏 大韓民国海洋水産部東北亜企画団誘致チーム長 魚 在燦氏 上海揚子江物流管理諮詢有限公司 副会長 周 良毅氏 J&Kロジスティクス 代表取締役 原 瑞穂氏 国土交通省大臣官房審議官 (海事・港湾担当) 大庭 靖雄氏 (順不同)
17:10～17:40	懇親会・名刺交換会

※出演者は変更になることがあります。

